

瀬戸市プレミアム付商品券事業 実施結果

1. 目的

令和元年10月の消費税・地方消費税引き上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、低所得者・子育て世帯主向けのプレミアム付商品券の発行・販売等の事業を実施した。

2. 取扱店募集について

令和元年6月3日～令和2年2月28日まで行い、330店舗が取扱店として参加。

《取扱店の分類・店舗数》

業種	店舗数	%	業種	店舗数	%
①飲食店	54	16.36	⑩自転車・バイク・自動車	11	3.33
②食料品	54	16.36	⑪写真・カメラ	4	1.21
③ファッション	28	8.48	⑫生活関連	29	8.79
④理容・美容・エステ	19	5.76	⑬住宅関連	8	2.42
⑤家電・パソコン	11	3.33	⑭陶磁器・ガラス	10	3.03
⑥観光・タクシー・ガソリン	9	2.73	⑮コンビニ	7	2.12
⑦花・園芸	4	1.21	⑯ドラッグストア・薬局	26	7.88
⑧塾・文具・書籍	10	3.03	⑰医療機関	9	2.73
⑨スポーツ・エンタメ	5	1.52	⑱大型店(テナント含む)	32	9.70
合計				330	100.0

3. 販売・換金について

瀬戸市プレミアム付商品券は、購入引換券保有者12,838人に47,944冊（1枚500円で10枚つづり）を販売し、330店舗の取扱店で、477,156枚が使用・換金された。

(1) 販売

販売総冊数：47,944冊

I. 金融機関等販売

販売場所：瀬戸信用金庫（14店舗）、JAあいち尾東（5店舗）、名古屋銀行の合計20ヶ所

販売期間：令和元年10月1日から令和2年1月31日まで

販売冊数：47,569冊

II. 臨時販売（瀬戸蔵）販売

販売場所：瀬戸蔵 3階 産業支援センターせとの1カ所

販売期間：10月26日（土）・27日（日）

販売冊数：375冊

(2) 使用期間

令和元年10月1日～令和2年2月21日

(3) 換金期間

令和元年10月1日～令和2年2月28日に瀬戸信用金庫、三菱UFJ銀行、名古屋銀行、愛知銀行、大垣共立銀行、十六銀行、JAあいち尾東の各瀬戸市内本支店で商品券の換金を行った。

【参考資料】

《瀬戸市プレミアム付商品券 結果》

商品券冊数	47,944冊
商品券枚数	479,440枚
商品券金額	239,720,000円
使用済商品券	477,156枚
使用済金額	238,578,000円

《瀬戸市プレミアム付商品券 使用済商品券 業種別 全体集計》

業種	店舗数	使用済商品券枚数	金額	%
①飲食店	54	22,033	11,016,500	4.62
②食料品	54	54,549	27,274,500	11.43
③ファッション	28	9,070	4,535,000	1.90
④理容・美容・エステ	19	1,606	803,000	0.34
⑤家電・パソコン	11	18,660	9,330,000	3.91
⑥観光・タクシー・ガソリン	9	1,675	837,500	0.35
⑦花・園芸	4	4,784	2,392,000	1.00
⑧塾・文具・書籍	10	3,368	1,684,000	0.71
⑨スポーツ・エンタメ	5	900	450,000	0.19
⑩自転車・バイク・自動車	11	4,209	2,104,500	0.88
⑪写真・カメラ	4	586	293,000	0.12
⑫生活関連	29	9,625	4,812,500	2.02
⑬住宅関連	8	1,197	598,500	0.25
⑭陶磁器・ガラス	10	260	130,000	0.05
⑮コンビニ	7	875	437,500	0.18
⑯ドラッグストア・薬局	26	57,077	28,538,500	11.96
⑰医療機関	9	4,876	2,438,000	1.02
⑱大型店(テナント含む)	32	281,806	140,903,000	59.06
合計	330	477,156	238,578,000	100.00